



2019-20 年度テーマ

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報



■会長	小栗 学
■幹事	保田 孝司
■S A A	吉尾 航
■クラブ奉仕委員長	高瀬 一也
■職業奉仕委員長	東 豊喜
■社会奉仕委員長	西田 教世
■国際奉仕委員長	岡崎 利久
■青少年奉仕委員長	竹葉 良仁

■例会日	: 毎週木曜日 12:30~13:30
■例会場	: 宿毛市幸町 秋沢ホテル
■事務所	: 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
	: TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
URL	: http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/
E-Mail	: sukumorc@mb.gallery.ne.jp

例会報告 第2667回 令和元年8月22日(木曜日) 天気:晴

- 例会司会: 吉尾 S A A
- 開会点鐘: 保田 幹事
- Rソング: 我等の生業
- お客様 :

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 保田 幹事

本日は会長、副会長もお休みということで私が挨拶となりました。台風なんかも最大の台風と言われていましたが台風の目が通って何もなかったかのように過ぎました。週末は天気が崩れるようですが何事もなかったら良いと思います。

■幹事報告 保田 幹事

■ガバナー補佐より:

- ・2020~2021 年度ガバナー補佐推薦依頼

■宿毛市企画課長より:

- ・令和元年度宿毛市政功労・善行表彰候補者の推薦について

■米山梅吉記念館より:

- ・米山梅吉記念館創立 50 周年記念特別寄付のお願い

■宿毛まつり実行委員会より:

- ・「市民祭宿毛まつり 2019 クリーンキャンペーン」への参加のお願い

欠席届 11 名

■プログラム 竹葉 会員

会員増強地区セミナークラブ研修リーダー育成セミナーの報告

保田 幹事

徳島グランビリオンホテルで行われた会員増強地区セミナープログラムに参加して来ました。内容は会員増強に力が入っておりますが、増強が素晴らしく上手くいってるところもある、上手くいっていないところもあると報告がありました。もう一つ、女性会員を増やそうと言う事で20%まで増やしたいという話で講師の方がおっしゃっていましたが、それもなかなか難しい。増強に関してのプロセス・やり方をどのようにしてロータリーを知ってもらって入っていただく、もっと入りやすいよ、敷居は高くないよと言う様な事で入っていただくという話でした。

大島ガバナーの挨拶で、この前来て頂きましたがざっくりばらんな話で増強について色んな話をしていただきました。内容に関しては、この前来て頂いた時とほとんど同じでした。増強に関してもこれだという話はなかったんですけども、間口を広げるといいますかちょっと敷居を低くするというような感じで、ちょっとゆるい感じにして会員を増やしたいという感じの話でした。今まで色んな増強の話も聞いてきましたが、特別これと言う様なインパクトのある話はなかったように感じました。

セミナーのほうは10時45分から始まってお昼までありましたけれどもインパクトのある話はなかったかなと思います。増強に関して今は現実的に難しい、それでも努力している所は伸びている、だから努力の仕方では何とかなるよという話でありました。

竹葉 会員

会員増強セミナーの講師の方は、佐藤芳郎さんと言う方で岡山南RCの公認会計士の方で、RIの研修リーダーまでやっている方です。難しい話もありましたが、その中で話の後半には佐藤さんは財団の寄付のアドバイザーもやっております、後半はこの大口寄付の話がなかなか長かったです。財団の意識というものをある程度の寄付を、ポールハリスフェローと言う様な形でその枠を超えると意識が高くなっていくと言う様な話でした。増強に関しては先程、保田幹事から話もありましたので、ただ後半のクラブ研修リーダーの講師の方も会員増強の話から入りました。田中久夫さんと言う方で群馬県の高崎RCの方です。この人が地区の会長をやる時に64人のメンバー数でした。創立から比べるとおおよそ2/3の人数になったと言う事で、この人が会長をやる時に女性0からその一年の間に51人増強しています。115人のメンバーになったと言う事で女性が7人です。なかなか凄い増強のやり方をしたような話でありました。同年代の人に声を掛けたり、公務員の人でも入れそうな人にはどンドン声を掛けたという話でした。この人の増強の仕方として一つは候補者があがった段階で勧誘に行かないといけないという話でした。一回だけではなく一人ではなく三人四人と二回三回と行くのが本当ではないかという話でした。

クラブ研修リーダーの話ですが、各クラブがどこのクラブも30人前後がほとんどという状況が現状です。その半分近くが高齢化しているというのが現状です。中には60代から上がほぼ主というクラブがたくさんあるようです。5年後10年後のクラブの形というかあり方と言う物を計画して、若い人あるいは女性を勧誘して60代70代でも入れる人にも声を掛けていき、バランスよく会員構成をしてないと10年後には消滅してしまうようなクラブもたくさん出てくるという話がありました。若い人が入りにくいという状況でそのまま行くとどうしても先細りになるような現象が起こりうると言う事でございます。会員増強に関しましては、女性の勧誘は難しい、若い人なんか40代なんかは本人が仕事をしなければいけないし出れない、子ども達にもお金がかかるというような厳しい状況もあるんですが、45から50くらいになればもう少し入れる可能性もある、例えばJCを卒業して3、4年経ったメンバーであったりとか可能な人もおると思いますので、どンドン声をかけて行く事は大事ではないかと思えます。

クラブ研修リーダーの役目としましては、入会3年未満の新会員のサポートと言うのが本当の仕事ではありますが、その講師の方が言われたように5年後10年後のクラブのあり方、どういう目標を持ってどういうクラブにしたいかという事を考えて行くことが一番大事なのではないかという話がありました。講師の話の後に40分くらいエリアで集まって討論会を開いたのですが、どこのクラブもクラブ研修リーダーの役目は決まってなくて情報委員会の委員長が担当しているようなクラブがほとんどでした。情報委員会の役目としましては入会して3年未満の会員のサポートであったり、

支援をする役目ではあるんですが、研修リーダーを構えておいてもロータリーについての指導であったり生い立ちの説明であったり、実際ロータリーはどのような活動しているのかと言うような具体的な話やスピーチをしているクラブは少なかったです。ロータリーを勉強していく為にサポートだけではなくて、会長幹事副会長副幹事も含めて、自分のクラブのあり方を考えて行くのがクラブ研修リーダーの役割ではないかと思います。

SAAとは例会を仕切る一番の責任者という意味があります。理事会メンバーを超越した例会場における最高の権限を持つ執行機関の役職ですが、審議系列とは一線を画する立場上、理事会に出席する義務はありません。但し、必要があれば理事会に出席して発言する事は出来ます。やはりSAAとは非常に大切な役職であると言う事が書いてあります。私も3年くらいはどのような謂れがあつての意味かなどがわからなかったです。ロータリーの色々な文言の中には横文字の部分が沢山あるのですが、何回か耳で聞いて何回も説明をしてあげるのがクラブ研修リーダーの役目でもあると思います。

■出席報告

48. 15%